

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	港区立郷土歴史館						
指定管理者	アクティオ・東急コミュニティー共同事業体						
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	教育委員会事務局教育推進部図書文化財課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	20	9	11	41	6	35	0	61
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		13	5					

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考
施設利用者数	141,988	192,502				
特別展示室利用者数	13,783	23,671				
常設展示室参加者数	13,297	20,927				
提案事業参加者数	21,830	36,592				

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備考
経費実績	収入	462,695,545	507,821,800	0	0	0	
	指定管理料(清算後)	460,206,339	502,188,353				
	利用料金収入	0	0				
	その他収入	2,489,206	5,633,447				
	支出	458,596,999	489,589,338	0	0	0	
	職員人件費	152,307,848	166,222,850				
	光熱水費	44,753,799	45,422,915				
	修繕費	12,227,017	8,777,451				
	事業運営費	72,557,542	80,669,809				
	施設管理経費	111,507,243	119,903,301				
	その他経費	65,243,550	68,593,012				
	差引収支額	4,098,546	18,232,462	0	0	0	
	年度協定書で定める指定管理料	477,765,381	502,188,353				

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	3 / 5	×1	3 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	3 / 5	×1	3 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	3 / 5	×2	6 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	3 / 5	×2	6 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	1 / 5	×3	3 / 15
区による評価合計点					76 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、

該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	<p>前年度に続き、ご好評をいただいている予約不要で参加しやすいワークショップや公募型のコンサート、展示関連プログラムやギャラリー展、地域団体と連携した事業等、多種多様な提案事業を実施しました。またSNSや新聞折込等を活用した幅広い世代に向けた告知展開や、メディア露出等により認知度向上につとめ、特別展「暮らしの中のお菓子展」では、過去最大の展示観覧者数を獲得いたしました。提案事業参加人数は36,592名、施設来館者数は192,502名となり、ともに過去最高値を記録しています。カフェ、ミュージアムショップでは、特別展関連商品を提供することができました。特にショップでは、学芸員の協力をいただき多種多様なグッズを開発し、計画を大幅に上回る収益を得て、区へ還元することができました。</p> <p>職員配置においては、前年度から欠員が続いた状態でスタートしましたが、業務分担、臨時スタッフの投入等で遅滞なく業務を遂行し、年度内に人員補充を完了いたしました。労働環境モニタリングのアンケートにおいては、スタッフから様々な意見があったことの共有を受け、真摯に受け止め、より良い労働環境の確保に努めていく所存です。</p> <p>なお、財政援助団体等監査において、指摘・意見事項を受け、施設・本社双方で改善に向けた対策を実施しました。</p> <p>新しい取組としては「東京ミュージアムぐるっとパス」へ参加し、ミュージアムファンに向け広く施設をPRし誘客につなげることができました。また、熱中症対策義務化に伴う、来館者・従業員双方の安全対策や、高輪消防署との文化財防火デーに伴う合同演習の実施等、安全・安心に関する取組を実施しました。</p>
--------------	--

区（施設所管課）による評価	<p>展示関連プログラムやギャラリー展の実施など多種多様な提案事業の実施のほか、来館者が興味を持つグッズ開発や周知に工夫を施した結果、過去最多の来館者数となり認知度向上につながりました。</p> <p>一方で、労働環境モニタリングにおけるスタッフからの意見に対しては、真摯に受け止め、安心して働ける労働環境の整備に努める必要があります。</p> <p>概ね良好な運営が行われているものの、財政援助団体監査では、業務専用の銀行口座が開設されなかったことなど、指定管理制度の理解不足が見受けられました。より一層の信頼を得られるよう取り組んでいく必要があります。</p>
---------------	--

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価	B
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】	
S：施設の管理運営は特に優れていた	(90%以上)
A：施設の管理運営は優れていた	(80%以上90%未満)
B：施設の管理運営は適切に行われていた	(60%以上80%未満)
C：施設の管理運営に改善が必要であった	(60%未満)